



ゆめプラ通信

vol.196

※受付・販売状況は 6/19 現在の情報です。本紙発行時には受付状況が変更になっている場合があります。
※イベント時、主催者記録用の撮影を行います。武豊町 / 武豊町民会館のHP、主催者発行物等に写真を使用することがあります。予めご了承ください。

◎ 2025年7月～8月 イベントカレンダー & 申込み・チケット発売・整理券配布

武豊伝統文化子供茶道教室 参加者募集 (7/12 締切)

茶の湯の体験を通して茶道の作法を知り、日本の伝統文化に触れてみませんか
開講日(いずれも日曜 9:45～11:30):
①7/27 ②8/17 ③8/24 ④9/21
⑤10/12 ⑥10/26 ⑦11/16 ⑧11/30

石膏デッサン体験教室作品展示

7/6 (日) ～13 (日) 10:00 ～ 17:00
7/2～7/5開催の石膏デッサン体験教室参加者の作品を展示します。ギャラリーにて/入場無料

ゆめたろう寄席 納涼の会

7/6 (日) 14:00開演
持ち味異なる芸達者たちが高座の上で競い合う、夢の特選会。
古典落語の本格派柳家三三さん、春風亭昇々さん、講談の神田伊織さんが出演！
前売一般4,000円 小中高生1,000円ほか/発売中

狂言で笑おう～真夏のお豆腐狂言会～

7/21 (月祝) 15:00開演
出演:茂山千五郎家

CLUB ORIGAMI クラブ・オリガミ

7/27 (日) ①11:00開演 ②14:00開演
「クラブオリガミ」は、イギリスの児童劇カンパニーによる、折り紙を使ったダンスの作品。
開場前に、ダンサーたちと一緒に折り紙を折り、「この形を踊ってみよう！」と、その形をまねて楽しいダンスを見せてくれるよ。
大きな紙を使って、折ったり、破ったり、丸めたりしながら、ダンスとファッションそして生演奏がひとつになった不思議な世界を体験しよう！
子どもも大人もわくわくできる特別なイベントを楽しんじゃおう！ぜひ遊びに来てね！
前売おとな2,000円 こども(3歳～中学生)1,000円
2歳以下おひざ無料/発売中

2階喫茶ゆめひろば7月の休業日

7/5(土)、6(日)、12(土)、13(日)、19(土)、20(日)、21(月祝)、26(土)、27(日)

ゆめプラ エレキギター & エレキベース教室2025

講師: 渡辺のりお (名古屋芸術大学芸術学部音楽領域教授)
レッスン 7/30 (水)・8/6 (水)・7 (木) 20 (水)・21 (木)・28 (木) 19:00～20:30
発表会 8/29 (金) 19:00～20:00 (18:00集合予定)
中学生以上で、原則全ての日程に参加できる方。
初心者歓迎！キミもギターヒーローになろう！
定員 エレキギター6名、エレキベース1名
参加費 7,000円/6.21受付開始



サイエンストーク 東海カーボン株式会社「炭の科学」 カーボンブラックの「ブラックパワー」

8/2 (土) 10:00～12:00
みんなの周りの「黒色」を徹底研究！
「なんで〇〇は黒色なんだろう？」いろいろな疑問にお答えしちゃおう！楽しく学ぼう！
参加無料/受付中

ガムテープで君だけのダンボールコスチュームをつくろう!! with 魔界帝王デスカイザー

8/3 (日) 10:00～16:30
デスカイザーと一緒に、ダンボールや廃材を使ってユニークなコスチュームを作ろう！
定員に達しました
参加費500円/小3以上 (3年生は保護者同伴)

ゆめプラ星空観察会

※当日の開催についてはHPやSNSでお知らせします

月面Xをさがせ！
8/1 (金) 19:45～20:45
ふれあい広場
※悪天の場合は中止

上弦の月の時、月面に「X」の文字が浮かびます。「X」を探そう！観察の前に月やこの日に見える星のお話を聞きます。
ゆめたろうプラザで作った望遠鏡をお持ちの方は三脚と一緒に持ちください。
参加費無料 申込不要

夏の三大角と天の川
8/16 (土) 19:30～20:45
ふれあい広場
※悪天の場合は中止

夏の三大角と夏の星座を観察します。望遠鏡で見える二重星(双子星)を探してみましょう。
参加費無料 申込不要

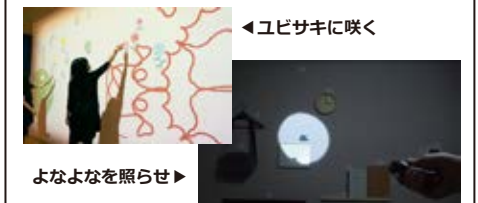
旧七夕 織姫と彦星を見よう
8/29 (金) 19:30～20:45
ふれあい広場
※悪天の場合は中止

旧七夕の夜に星空観察会を開催します。織姫と彦星が年に一度出会うとされるこの特別な夜、夏の星座を観察しよう。
参加費無料 申込不要



現代アートの鑑賞事業 「さくを見つめる」

作家: pook (本多大和)
8/16 (土) ～ 8/31 (日) 10:00～19:00
※最終日(8/31)は18:00まで ※月曜は休館
毎年恒例の夏の現代アートはpook(プック)による「さくを見つめる」展です。
ふたつの作品を展示します。ひとつは「ユビサキに咲く」という作品です。壁に手をかざして動かすと、手の動きに合わせて線が浮かび不思議なお花が生まれます。
もうひとつは「よなよなを照らせ」です。壁にあるオブジェを照らすと不思議な生き物やからくりが動き出します。夏休みの思い出にぜひ遊びにきてください。 入場無料



ゆめプラブレ モーニングコンサート Percussion ensemble TriPulse ～夏の出張公演～

8/20 (水) 10:30開演
出演:パーカッション・アンサンブル・トリパルス(小山真輝・齋藤龍・松下真奈)
東京藝術大学のパーカッショントリオ。全身で「夏」を感じるコンサートです。
500円/発売中
©Ayane Shindo

ゆめプラ星空間観察会

※当日の開催についてはHPやSNSでお知らせします

月面Xをさがせ！
8/1 (金) 19:45～20:45
ふれあい広場
※悪天の場合は中止

上弦の月の時、月面に「X」の文字が浮かびます。「X」を探そう！観察の前に月やこの日に見える星のお話を聞きます。
ゆめたろうプラザで作った望遠鏡をお持ちの方は三脚と一緒に持ちください。
参加費無料 申込不要

夏の三大角と天の川
8/16 (土) 19:30～20:45
ふれあい広場
※悪天の場合は中止

夏の三大角と夏の星座を観察します。望遠鏡で見える二重星(双子星)を探してみましょう。
参加費無料 申込不要

旧七夕 織姫と彦星を見よう
8/29 (金) 19:30～20:45
ふれあい広場
※悪天の場合は中止

旧七夕の夜に星空観察会を開催します。織姫と彦星が年に一度出会うとされるこの特別な夜、夏の星座を観察しよう。
参加費無料 申込不要



- 7/12(土)発売【11/15 ラストラダカンパニー「サーカスの灯」】
- 7/19(土)発売【9/17 ゆめプラモーニングコンサート①「トロンボーンカルテットコンサート」】
- 7/19(土)発売【9/28 Swing Band TAKETOYO 第34回コンサート「LOVE」】
- 8/2(土)申込【9/7 フロントスタッフ養成講座】[先](8/31まで)
- 8/20(水)発売【10/15 ゆめプラモーニングコンサート②「♡♪あなたとトラウタッタ♡」】

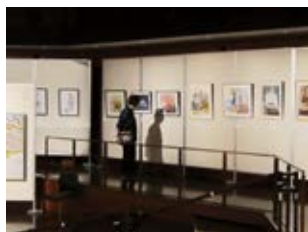
講座申込み:[先]=先着順 [抽]=抽選

※お電話による予約は各申込日・発売日の翌日からゆめたろうプラザまで。詳しくはホームページからチラシで…
※★印の参加申込みは代理での申込みは可能ですが、1回につき1人分のお申込みとなります。代理人は対象年齢以上の方で、申込み開始日で申込み者の列ができていない場合、1回につき1人分のお申込みとなります。(複数人の代理申込みをする場合、1人目の申込み手続きが完了してから2人目の申込みができます。)



■ゆめたろうプラザ ホームページ <https://yumetarou-kaikan.net/> ■ゆめたろうプラザ ブログ <http://www.yumetaro.net/blog/>
■ゆめたろうプラザPress フェイスブック <https://www.facebook.com/yumepura/> ■ゆめっちゃん X (エックス) <https://x.com/yumetchy/>
詳しくは広報たけとよ・ちらし・ホームページをご覧ください。(ちらし設置場所…ゆめたろうプラザ・武豊町役場・図書館・中央公民館・名鉄知多武豊駅 等)

色とりどりの作品が勢ぞろい！



5月27日(火)～6月1日(日)に第30回武豊町絵画展が行われました。

今年で30回目を迎えた武豊町絵画展には、大小合わせて144作品の絵がズラリと並びました。横いっぱい腕を広げても入りきらないくらい大きな作品がいくつもありました。それくらい大きな作品になると、「完成までに少なくとも半年はかかるよ～」と絵画展実行委員さんが教えてくれました。ほかにも、黒ペン1本で描かれているのにモノクロ写真みたいリアルな作品や、筆で描かれたきれいな水墨画、可愛い犬の水彩画など色とりどりの作品が勢ぞろいでした。つい足を止め、吸い寄せられるように絵をじっくりと見ている方がたくさん居ました。

30回目を記念した特別企画の傘アート展と回顧展も行われ、ワークショップに参加してくれたみんなのオリジナル傘アートが、ゆめプラ1階のギャラリーをカラフルに彩っていました。

回顧展では、武豊町絵画展30年の軌跡を年表と写真で見ることができ、これまでに絵画展に関わってくれた方々の笑顔や一生懸命な姿がたくさん写っていました。過去に絵画展で飾られていた実行委員さんの作品と合わせて歴史を感じられました。



ピロコ特派員

::: め〜べ〜の5年3組は武豊町で過ごした小学校そのもの ~頑張るセンパイを紹介します~ :::

photo by Takuma Kimura



とても気さくな先生で、笑いの絶えないインタビューになりました

90年代に「週刊少年ジャンプ」で連載され、アニメやドラマでも人気を博した「地獄先生ぬ〜べ〜」(以下「ぬ〜べ〜」)の原作者であり、漫画家でもある真倉翔先生をご紹介します。

真倉先生は小学生の時に武豊小学校に転入され、高校を卒業するまで武豊町で過ごされたみんなのセンパイです。特別にゆめプラ通信のためにお話を聞くことができました。インタビューは町内在住の学生ちょこボラのSさんです。

1. 武豊町で高校まで過ごされましたが、こどもの頃から絵やイラストを描くのが好きでしたか？

幼稚園の頃からずっと好きでした。武豊に引っ越してきた小学5年生の頃から友達と10cmくらいの正方形の紙をホッチキスで留めたような漫画本を作っていました。読むのも好きでしたが、漫画を描く方がもっと好きでした。

2. 本格的に漫画家を職業にしようと思ったのはいつ頃でしたか？

ぼんやりと考えていたのは高校から大学くらい。一度はサラリーマンになったけれど、仕事で製図を書いてても漫画を描いちゃう、ガンダムとかを書いてしまうダメ社員でした(笑)。このまま続けても、自分の人生はそんなものかなと思って、挑戦をしてみたかった。本当に決断したのは就職してから。一度は諦めた夢だけど、考え直しました。

3. 「ぬ〜べ〜」の舞台の童守小学校は武豊小学校と似ているところがありますか？

似ているというより、そのままという感じ。
小学5年生の時に武豊に引っ越してきて、新しい友達ができ、みんなで楽しく過ごせたのが5年3組だった。童守町は海辺があつて山があつて神奈川のあたり

の架空の町の設定だけど、童守小の5年3組だけは当時の武豊小学校の5年3組そのものです。

4. いよいよ令和版「地獄先生ぬ〜べ〜」のアニメが7月から始まりますが、見どころを教えてください。

怖いシーンとはとても怖く演出されています。小学生のみなさんは震えあがってください(笑)そして、鶴野鳴介の鬼の手のシーンは、とてもカッコ良く、素晴らしいシーンになっています。ぜひ期待して見てください！！



©集英社

5. 武豊町の子供達にメッセージをお願いします。

みんなも大きくなるにつれて目標ができると思います。それを達成しようという時、僕のような特殊な仕事に限らず大切なのは周りの人との繋がりだと思います。僕の場合、スタッフとのコミュニケーションが一番大事にしています。僕を支えてくれる人々への感謝はいつも忘れません。みんなもどんな大人になるにしても一人では何事も成し得ないという事を覚えておいてくださいね。

※載り切らなかったお話はゆめプラブログで

